

第 45 回日本毒性学会学術年会における「偽造参加証問題」について

一般社団法人日本毒性学会
会員各位

日頃より、日本毒性学会の活動へのご協力ありがとうございます。
第 45 回日本毒性学会学術年会（2018 年 7 月 18 日～20 日、大阪国際会議場）は、多くの会員の皆さまからのご協力を賜り、無事終了することができました。改めて、感謝申し上げます。

さて、大変残念なことです。学術年会終了後に偽造された学会参加証・懇親会参加証が会場内に廃棄されているのが発見されました。

偽造参加証は、光沢紙を用いて作成されており、参加証のシリアル番号の下 3 桁のフォントが真正の参加証と異なっておりました。参加証は事前登録いただいた方に年会運営事務局からお送りした参加証を改ざんしたものと推察されました。なお、印刷されていた参加者の氏名が偽造参加証で入場した人物の氏名か否かは不明です。

この偽造参加証が実際に使用されたのか否かは明らかではありませんが、このような不正行為が行われたことは、日本毒性学会として非常に遺憾に思います。
次年度より再発防止策を講じる予定です。

もし、偽造参加証について何らかの情報をお持ちの方がおられましたら、学会事務局までご一報ください。どうぞよろしくお願い致します。

一般社団法人日本毒性学会
理事長 熊谷嘉人
第 45 回日本毒性学会学術年会
年会長 務台 衛